

高知県木の文化賞

高知県木の文化賞とは？

木の文化賞とは、高知県木の文化構想推進の一環として、構想の趣旨に沿った取組が行われているものや人などのうち、その功績の顕著なものに対して贈られるものです。それらを表彰・PRすることにより、県民に木造建築や森づくりなどに関心を高めてもらい、県民参加の木の文化がみえる県土づくりを進めるために創設されました。

【募集する部門】

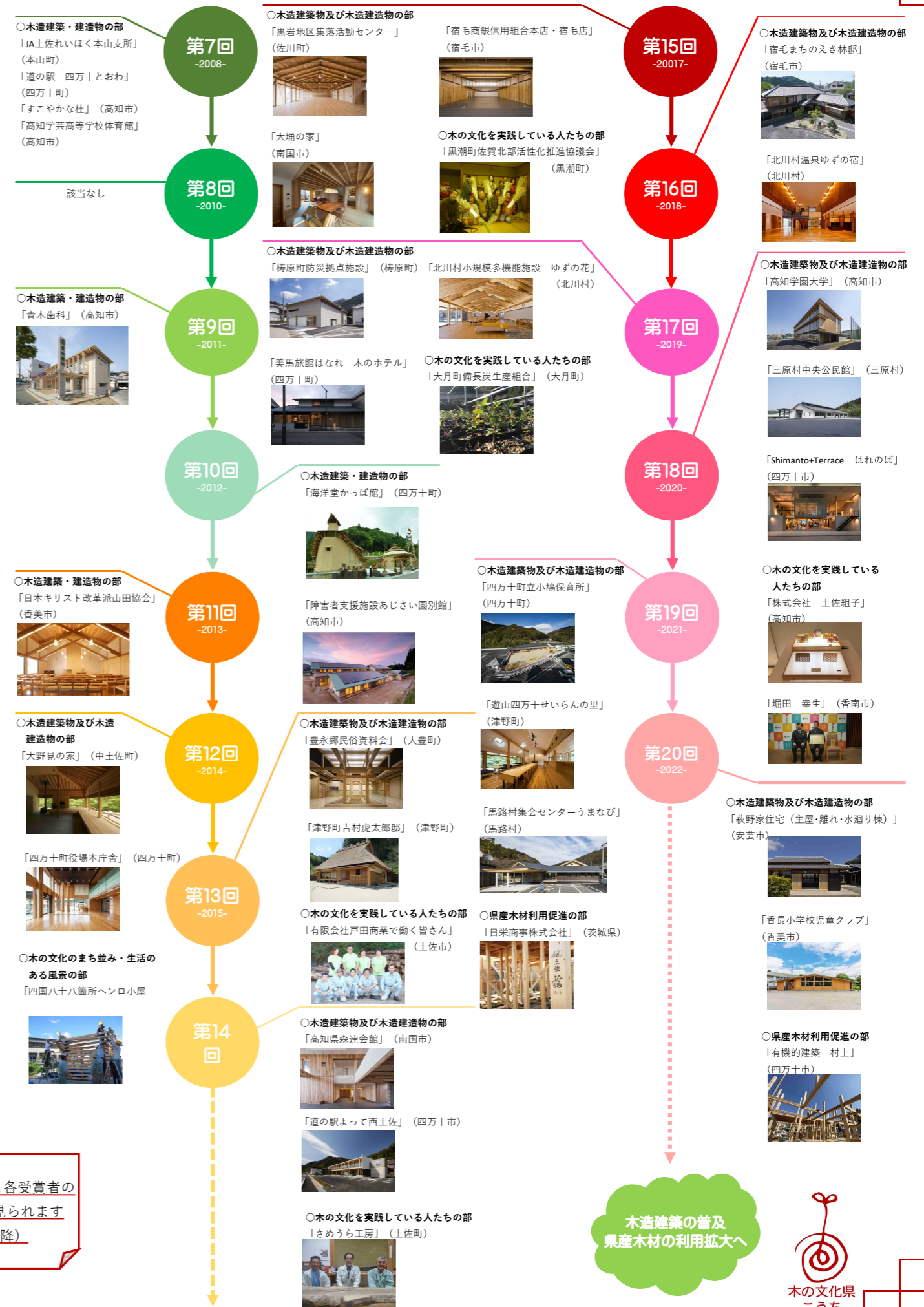
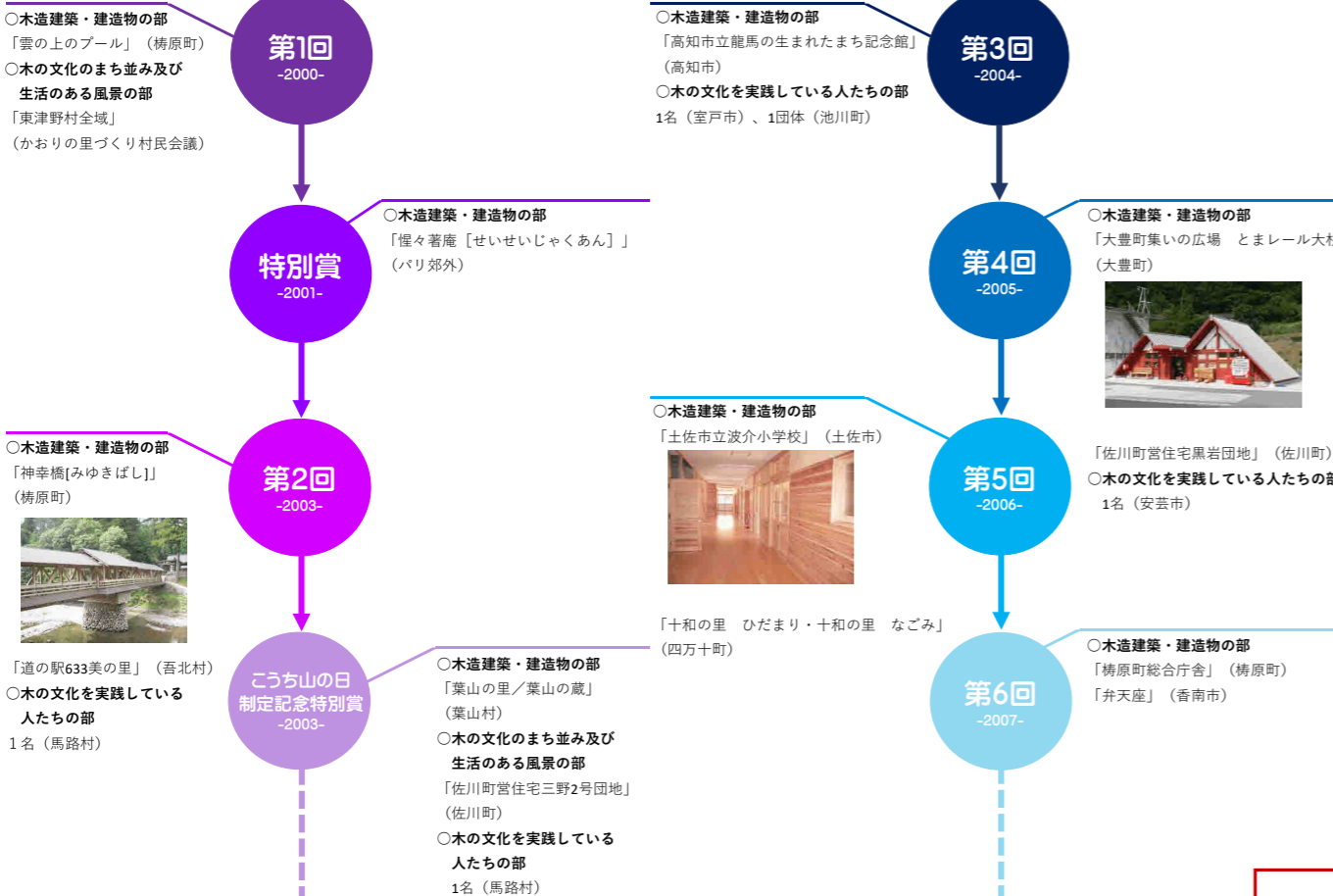
- 1 木造建築物及び木造建造物の部**
 - (1) 新築木造建築、自然環境に調和した構造物で、木の文化の創造に寄与したもの
 - (2) 意匠、形態に優れ、地域の木の文化を高めるもの
 - (3) 地域のランドマーク、シンボルとなるもの
 - (4) その他この賞の目的に沿ったもの
- 2 木の文化のまち並み及び生活のある風景の部**
 - (1) 木の文化に相応しい優れた景観をつくりあげているもの
 - (2) 住民の主体的な活動による木の文化に相応しいまち並み及び生活の風景が形成されているもの、あるいは保存に取り組んでいるもの
 - (3) その他この賞の目的に沿ったもの
- 3 木の文化を実践している人たちの部**
 - (1) 伝統的な技術を守り、育て、活かしながら活躍している人たち
 - (2) その他この賞の目的に沿い、木の文化を実践し地域に貢献している人たち
- 4 県産木材の利用促進の部**
 - (1) 県産木材を県内又は県外で積極的に利用している人たち
 - (2) その他、この賞の目的に沿い、県産木材の需要創出に貢献している人たち

高知県木の文化構想とは？

高知県木の文化構想とは、人と木の共生（人と木のより深い関わりと多様なあり方を追求し、木に対する色々な知恵を蓄積しながら、地球環境に負担をかけない「木」の循環に配慮した暮らし・産業・交流を行うこと）を基本理念とする他県にはない県土づくりを行おうとするものです。そういった木の文化を培うため、「木を育てる」「木に親しむ」「木を活かす」の三つの視点から取り組みをすすめています。

過去の受賞

木の文化賞創設



※クリックすると各受賞者の
詳細データが見られます
(第9回以降)

木造建築の普及
県産木材の利用拡大へ

木の文化県
こうち